

合同部会実施記録

合同部会キックオフ

場 所：佐伯市役所 6 階 第 1 委員会室

日 時：平成 29 年 6 月 2 日 19:00～21:00

議 事：

1. 合同部会の役割について

- ・ 合同部会は市民ワークショップを構成する各部会より 2 名ずつ代表者を選出して組織し、以下の役割を担うことで合意した。
 - ・ 市による管理運営実施計画案作成に際し、部会を代表して意見を寄せることで、実施計画策定に協力する
 - ・ 各部会内のアイデアを、市および他の部会と共有する
 - ・ 複合施設の特性を活かすべく、部会間での連携や調整を行う
 - ・ 市民の意見と市の見解とを照らし、より現実的なアイデアにする

2. プロジェクトチームの発足について

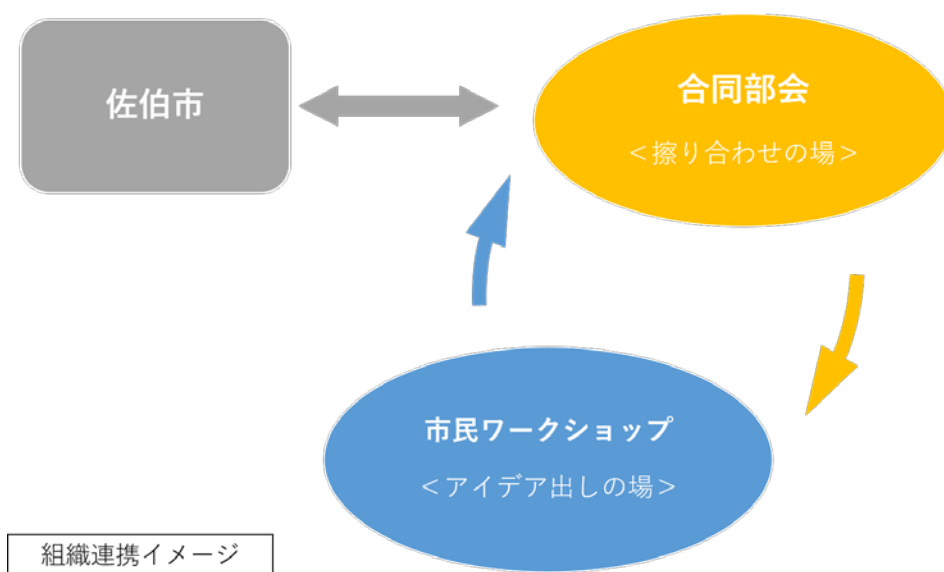
- ・ 市民参画組織の一つとして、プレイベントの実行組織であるプロジェクトチームを立ち上げる方針を市より提示し、概ねの合意を得た。
- ・ プロジェクトの立ち上げ方針については、ゼロから立ち上げる、既存の活動組織と協力体制を構築する等が考えられるため、今後の検討課題とした。

■ 合同部会キックオフ ～合同部会の位置付けを考える～

議題1 合同部会の役割について

市民ワークショップを構成する各部会より2名ずつ代表者を選出し、合同部会を組織します。合同部会は、以下の機能を担うことを想定しています。

- ・市による管理運営実施計画案作成に際し、部会を代表して意見を寄せることで、実施計画策定に協力する ⇒ (参考1)
- ・各部会内のアイデアを、市および他の部会と共有する ⇒ (参考2)
- ・複合施設の特性を活かすべく、部会間での連携や調整を行う ⇒ (参考2、3)
- ・市民の意見と市の見解とを照らし、より現実的なアイデアにする ⇒ (参考3)



確認点

合同部会の役割に過不足、あるいは疑問点はないか？

議題2 プロジェクトチームの発足について

市民参画組織の一つとして、プレイベントの実行組織であるプロジェクトチームを立ち上げます。市民ワークショップの参加者を中心に組織し、これまでの市民ワークショップにて頂いた多くの事業に関するアイデアを元に、まずは本年度内のプレイベントの実現を目指すグループです。

合同部会は市民の意見と市の見解を擦り合わせ、方針を整理してプロジェクトチームへ託す、という役割を担うことを想定しています。

検討課題

- ① プロジェクトチームをどのように組織するか ⇒ (参考4)
 - ・第二回 WS のアイデアを基に、部会ごとに実行してみる？
 - ・第二回 WS のアイデアを基に、アイデア毎にやりたいメンバーが集まる？
 - ・まずは、役割分担ごとにチームを作る？
(企画チーム、広報チーム、サポートチーム、等) など
- ② プロジェクトチームメンバーをどのように募集するかの方針 ⇒ (参考5)
 - ・まずはワークショップメンバーでやってみる？
 - ・ワークショップメンバー＋新規に募集してみる？ など

◇市民ワークショップのアイデアを実施計画に反映する具体的流れのイメージ

○市民ワークショップ(アイデアを出していただく場)

部会	第一回ワークショップ発表内容(抜粋)
食育	○食育の年間行事 キーワード:食、童心に帰る、子どもも楽しむ ・ 寿司、魚、塩、ごまだしなど佐伯の食材を用いたフェス
子育て	○親子で一緒に参加できる事業 ・ 城山に絡めた親子イベント (自然体験、外で遊ぶ)
商工 観光 情報発信	①「想い」 ・ 佐伯の歴史を学ぶ、先人が築いた文化を守る ○食(佐伯の得意な部分) ・ 佐伯の食材を使って新たなものを考案
市民協働	・ 職人まつり →子ども達が一流の技術を持った職人や生産者と直接交流できる事業

○行政(計画策定を行う場)

【市民ワークショップの意見からの考察】

佐伯に根付いている特色ある文化、受け継がれてきた文化を広め、
伝えていきたいという想いが共通して読み取れる

基本計画に、市民の想いを加味して、実施方針を策定する。

【基本計画における事業計画の基本的考え方(抜粋)】

地域の文化的資源を活用した事業展開

- ・吹奏楽や合唱、舞踊、ミュージカルなど市民による文化活動と連携を図りながら、ワークショップや鑑賞事業など様々な事業を展開することで、人々の興味「やってみたい」を促進し、活動のすそ野を広げます。
- ・次世代を担う子ども達に佐伯市の文化や活動を引き継ぎ、本施設を拠点に継続的な活動が行える環境を整備します。



市民 WS 結果より考察された、「佐伯に根付いている特色ある文化、
受け継がれてきた文化を広め、伝えていきたい」という市民の想い



☆管理運営実施計画の記載例

・事業計画の実施方針

「佐伯に受け継がれる地域文化を受け継ぎ、発展させる」

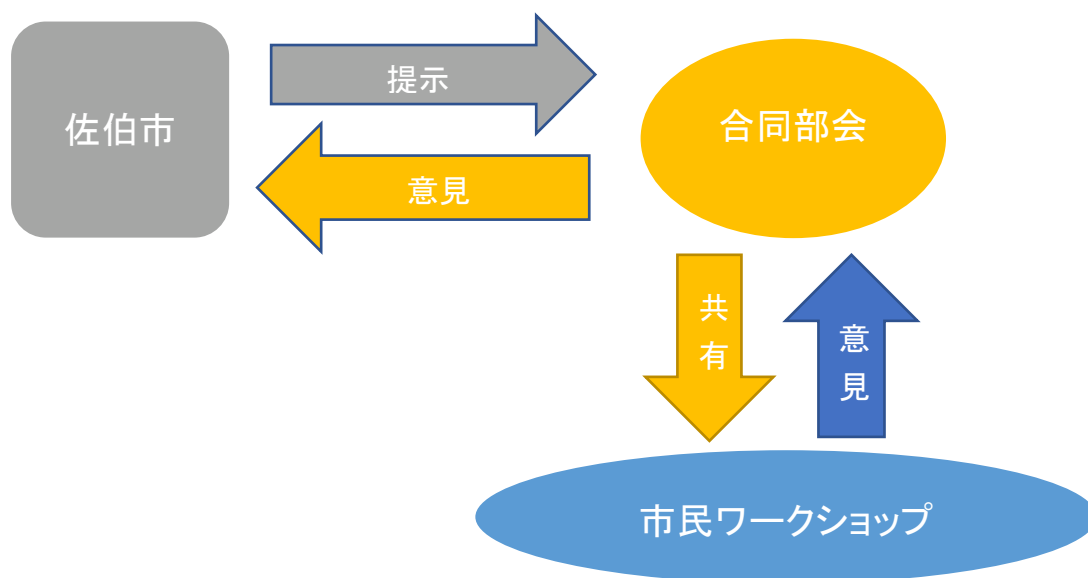
佐伯に根付く特色ある文化を後世に伝え、また、佐伯市以外の地域にもその内容を広く周知することで、佐伯独自の文化をより発展させます。

・具体的事業例

区 分	内 容	事業例
普及・育成 事業	多種多様なワークショップに併せて、アウトリーチ活動を行うことで、各種活動の普及と次世代を担う人材及びそれらを支える人材を育成する事業	佐伯名産調理ワークショップ
参加・交流 事業	市民参加によるフェスティバルや国際交流イベントの開催といった参加・交流事業	佐伯食文化フェスティバル
地域・発信 事業	地域に根差した伝統芸能を活用するなど、地域の魅力を発信する事業	職人交流まつり 城山親子体験イベント

○合同部会（意見のすり合わせの場）

行政が策定した計画に対して、部会を代表して意見を寄せて、計画策定に協力する。



参考 2

市民ワークショップにて各部会より出されたアイデアについて、合同部会全体で共有します。
他部会のアイデアについて意見交換を行ったりする時間を設け、部会間での意見を調整したり、意見を組み合わせて部会を超えた相乗効果を検討していきます。

【例】

- ①文化部会の「子供に絵を描いてもらう」って子育て部会とも何か協力できない？
- ②食育部会の「食に興味がある人のデータ集め」「講師ができる人のデータベース」と
商工・観光・情報部会の「人物マップ 夢を与えてくれる先輩」って連携できない？
- ③市民協働部会の「食べる通信」と高校生部会の「佐伯の魚の美味しさを宣伝する」って
連携できない？ 等

<第2回市民ワークショップ 発表のまとめイメージ>

■事業計画		部会：文化	チーム名：カルチャークラブメンバー
		メンバー：北口芳康、大谷慎之介、谷正也、三又わか、高原まゆみ	
	プレイベント	オープニング事業	4
市にやってほしい！ 市と協力したい！	音楽祭パレード	全世代向けフェス 全部やるフェス 佐伯祭 1年間	
	婦人会地区別発表会	佐伯出身のアーティスト、芸術家など展示 佐伯出身 文化人、財界人 講演会 展示する作家の講座	
	ヒットパレードcb 佐伯で復活！！	子供ミュージカルゲスト（大物）コラボ	
		毎月一人ずつ個展	
	年代別女子会	年代別大女子会	
	仮囲いアート 子供 グループ展 佐伯市内の表現者	独歩祭（独歩作品集、イラスト、写真） 佐伯市美術展（佐伯の風景） 南海コレクション 里帰り	
自分たちがやる！	子どもに絵を描いてもらう → 市主体のコンクール（音楽、美術） → 本物の絵を展示		
	工事中の見学会 → 完成後バックヤード見学会		

■事業計画		部会：いつも子どもがまん中		チーム名：子育て		メンバー：アッシー、くにちゃん、まみちゃん、まーくん、ながちゃん、ちーちゃん								
市にやっほ しい！ 市と協力した い！	プレイベント	オープニング事業	通年事業											
	ツリーハウスデザインを募集		親子さくらスケッチ大会	城山大手前広場										
	ツリーハウスターザンロープ	親子城山大ぼうけん	ブルーライト	ファミリーキャンプ									親子オニごっこ (2月)	
	親子城山のぼり		落ち葉プール										親子かくれんぼ	
	城山で宝さがし	城山の生き物探し (シカ、ムササビ)	城山山頂からの										城山の山頂で	
	城山石垣のぼり		そうめん流し										だるまさんがころんだ	
		城山にトトロをよぼう (宇目とコラボ)		竹ですべり台									+だるまさんが	
		市民トトロ体操大会	落ち葉変装フェスティバル										〇〇大会	
	子どもも忍者！！大人も忍者！！	大人も子どもも！ 佐伯ふれあいあそび祭り											竹灯工作づくり	
	忍者ずきん作り	木登り練習会 (修行)												
		まちであそぶ 忍者修行												
	しゅりけん作り													
		武家屋敷から本物の忍者が！												

■事業計画	部会：食育	チーム名：食育1班	メンバー：浅利良徳、久野由香、染谷弘子、戸高秀世、志内亜紗美										
	プレイベント	オープニング事業	通年事業										
市にやってほしい！ 市と協力したい！	みそまつり		4	5	6	7	8	9	0	1	1	2	3
	魚さばきまショー												
	食に興味がある人（希望者） のデータ集め（市）												家庭料理大集合
	講師出来る人データベース作り（市）	旅行会社とツアーを合わせて組む											
	寿司アカデミー												
	ごまだし作り伝授	TOPシェフセミナー											
	伝統料理伝授系イベント	佐伯食の祭典											
	食専門ガイド（協）	サローネ・デル・グスト 佐伯版 ↑NHKスペシャルに											伝統料理を 教えてもらいたい
	公園の農地化(協)	佐伯の食を紹介してもらう											
	↑のための土作り												
	寿司レンジャー												
	玉子イエロー、まぐろレッド！！												ダムカレー発表会
	食関連事業所のランク付け（協）	食のシネマ大上映会 （食とのコラボあり） ＜毎月＞ →											全国料理教室 or 料理対決

事業計画	部会：市民協働	チーム名：ヒトづくり	メンバー：大津勇人、曽根田敏治、岩佐礼子、田原久八郎、石田達也																								
市にやってほしい！ 市と協力したい！	プレイベント	オープニング事業	通年事業																								
			出身者（佐伯の）に出演をお願いする	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3												
	知	よろなか塾	参加ワークショップつき	可能性のタネ																							
			竹を使って さまざまなプレイルームを作る																								
			サンデーマーケット ファーマーズマーケット 仲町を生かす																								
	音	一灯照隅	音楽祭																								
			佐伯出身著名者リレートーク																								
			可能性のタネ																								
	機	食べる通信	ドローンフォトコンテストin大手前 交流館構造完成見学会																								
			可能性のタネ																								
			可能性のタネ																								
	子	国際交流イベン	キッズシアin佐伯 Saikiスーパーもち投げ大会																								
			可能性のタネ																								
			可能性のタネ																								
	外交		佐伯夜市の復活																								
可能性のタネ																											
可能性のタネ																											
			市民図書館																								
			ビブリオバトル (図書スイセン) (文化的学習)																								
			市民持ちよりの市民図書祭																								
			仲町でアーティストによる ナイトマーケット (夏)																								
			職人×10代ミティ ング →社長 →働き手																								
			英語ミュージカルを やってみよう																								
			可能性のタネ																								
			魚捌きスピード選手権																								
			可能性のタネ																								
			バイト募集掲示板																								
			ファブラボ運営																								
			可能性のタネ																								
			可能性のタネ																								
			可能性のタネ																								
			可能性のタネ																								
			可能性のタネ																								
			可能性のタネ																								
			可能性のタネ																								
			可能性のタネ																								
			可能性のタネ																								
			可能性のタネ																								
			可能性のタネ																								
			可能性のタネ																								
			可能性のタネ																								
			可能性のタネ																								
			可能性のタネ																								
			可能性のタネ																								
			可能性のタネ																								
			可能性のタネ																								
			可能性のタネ																								
			可能性のタネ																								
			可能性のタネ																								
			可能性のタネ																								
			可能性のタネ																								
			可能性のタネ																								
			可能性のタネ																								
			可能性のタネ																								
			可能性のタネ																								
			可能性のタネ																								
			可能性のタネ																								
			可能性のタネ																								
			可能性のタネ																								
			可能性のタネ																								
			可能性のタネ																								
			可能性のタネ																								
			可能性のタネ																								
			可能性のタネ																								
			可能性のタネ																								
			可能性のタネ																								
			可能性のタネ																								
			可能性のタネ																								
			可能性のタネ																								
			可能性のタネ																								
			可能性のタネ																								
			可能性のタネ																								
			可能性のタネ																								
			可能性のタネ																								
			可能性のタネ																								
			可能性のタネ																								
			可能性のタネ																								
			可能性のタネ																								
			可能性のタネ																								
			可能性のタネ																								
			可能性のタネ																								
			可能性のタネ																								
			可能性のタネ																								
			可能性のタネ																								
			可能性のタネ																								
			可能性のタネ																								
			可能性のタネ																								
			可能性のタネ																								
			可能性のタネ																								
			可能性のタネ																								
			可能性のタネ																								
			可能性のタネ																								
			可能性のタネ																								
			可能性のタネ																								
			可能性のタネ																								
			可能性のタネ																								
			可能性のタネ																								
			可能性のタネ																								
			可能性のタネ																								
			可能性のタネ																								
			可能性のタネ																								
			可能性のタネ																								
			可能性のタネ																								
			可能性のタネ																								
			可能性のタネ																								
			可能性のタネ																								
			可能性のタネ																								
			可能性のタネ																								
			可能性のタネ																								
			可能性のタネ																								
			可能性のタネ																								
			可能性のタネ																								
			可能性のタネ																								
			可能性のタネ																								
			可能性のタネ																								
			可能性のタネ																								
			可能性のタネ																								
			可能性のタネ																								
			可能性のタネ																								
			可能性のタネ																								
			可能性のタネ																								
			可能性のタネ																								
			可能性のタネ																								
			可能性のタネ																								
			可能性のタネ																								
			可能性のタネ																								
			可能性のタネ																								
			可能性のタネ																								
			可能性のタネ																								
			可能性のタネ																								
			可能性のタネ																								
			可能性のタネ																								
			可能性のタネ																								
			可能性のタネ																								
			可能性のタネ																								
			可能性のタネ																								
			可能性のタネ																								
			可能性のタネ																								
			可能性のタネ																								
			可能性のタネ																								
			可能性のタネ																								
			可能性のタネ																								
			可能性のタネ																								
			可能性のタネ																								
			可能性のタネ																								
			可能性のタネ																								
			可能性のタネ																								
			可能性のタネ																								
			可能性のタネ																								
			可能性のタネ																								
			可能性のタネ																								
			可能性のタネ																								
			可能性のタネ																								
			可能性のタネ																								
			可能性のタネ																								
			可能性のタネ																								
			可能性のタネ																								
			可能性のタネ																								
			可能性のタネ																								
			可能性のタネ																								
			可能性のタネ																								
			可能性のタネ																								
			可能性のタネ																								
			可能性のタネ																								
			可能性のタネ																								
			可能性のタネ																								
			可能性のタネ																								
			可能性のタネ																								
			可能性のタネ																								
			可能性のタネ																								
			可能性のタネ																								
			可能性のタネ																								
			可能性のタネ																								
			可能性のタネ																								
			可能性のタネ																								
			可能性のタネ																								
			可能性のタネ																								
			可能性のタネ																								
			可能性のタネ																								
			可能性のタネ																								
			可能性のタネ																								
			可能性のタネ																								
			可能性のタネ																								
			可能性のタネ																								
			可能性のタネ																								
			可能性のタネ																								
			可能性のタネ																								
			可能性のタネ																								
			可能性のタネ																								
			可能性のタネ																								
			可能性のタネ																								
			可能性のタネ																								
			可能性のタネ																								
			可能性のタネ																								
			可能性のタネ																								
			可能性のタネ																								
			可能性																								

■事業計画	部会：商工・観光	メンバー：古川、岩田、浅利（妙）、浅利（善）
	プレイベント	オープニング事業
市にやってほしい！ 市と協力したい！	佐伯らしく婚活イベント	
	佐伯の昔の結婚式を調べる	佐伯らしい結婚式
	あなたの結婚式を教えてください	～年目の 初の 2・3回
	プレゼン	子ども達のために安定収入としての の税収を上げるだけの企業努力を する納税＝正義の意識
	テーマソング	
	人物マップ 夢を与えてくれる先輩（定期的）	
	企業マップ 1/1の（ユニークな）企業（紹介）	
	佐伯愛人物伝	佐伯観光イベントのルートを作る お手本
	周辺エリアと連携できる人を育てる	
	大手前の波及域を決める	ハレの場、ワクワクの場
	情報収集（宿泊者数、来店数、外国者数）	喜びのシェア おすすめ 後祝い
	新しい観光地を創る	
	会員を募集	イベントの情報発信
	ボランティア ～ができます やります	
	地域を固める（周辺の）	佐伯ありがとう帰って来よ <胃袋つかみ>
	周辺の人をワクワクさせて引き込む 受→能動	
	新しいイベントをつくる	
	核＝箱？モノ？エリア？お金？人物？	町内パレード
	周辺の県地域が求めている佐伯とは？	イベントごとにルートを作る
	来る人 お客様	
	周辺の協力をどう取り入れるか	核地図を作る まとめ役としての施設
	町が蓄える条件は何か	
	揃っているもの、不足しているもの	大手前≠核 周辺＝核 核 核 核
	何を繁栄させるか	
	データ収集	
	佐伯にまた来たいと思うこと	同窓会
		卒業パーティー
	佐伯ならではの	年代別ニーズ
		大手前周辺の核は何か

■事業計画	部会：高校生	チーム名：JK	メンバー：川部、梶原、吉田、川野、清家、高司											
			通年事業											
			4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
市に やってほし い！ 市と 協力したい！	プレイベント	オープニング事業												
	ダイノジのお笑い講座	お笑い公開！！												
	SNSで投票	SNS映え投票。												
		佐伯の食大試食会												
			クリスマスツリーを飾る。											

■事業計画		部会：高校生		チーム名：JK		メンバー：岩井、木原、後藤、立田、吉田											
		プレイベント		オープニング事業		通年事業											
		高校生だけでなく 佐伯市民から商品案を募集！ 駅前で広告宣伝 電車内でイベント広告		商品開発を見学 ↓ 商品開発フェス		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
市にやってほしい！ 市と協力したい！	デザイン募集（一般の部、学童の部）	大手前広場イルミネーション		佐伯市民フェス													
	テーマ曲募集	ヨシカゼ															
	市外に出張して宣伝する 佐伯の魚の美味しさを宣伝する オープニングで食べる魚を育てる （共通で知る） ネットで拡散 養殖場見学	カボスブリの解体ショー 大きな魚市															
	佐伯の中心で愛を叫ぶ 最初は県内放送、 次は全国放送（お願いする）	愛を叫ぶをしたらいいとおも う。 からの全国放送															
	お茶講習会	試飲会（お茶）山もの															

参考 3

各部会の意見や市の見解を持ち寄り、アイデアをブラッシュアップしていく中では、様々な検討課題が生まれます。それらの課題を、市と市民、部会と部会が協力しあうことで解決できないか、検討していくのが合同部会です。

＜合同部会にて想定される検討課題の例＞

例えば…

各部会から出されたそれぞれのプレイベント案を、市と市民との共催事業として開催したい！



【検討課題例】

①どの事業を本当に実行に移すかの決め方

→市が実施方針に沿って決める？

市民が提案して、それを市が検討する？

市と市民が協議する場を作る？

②予算の配分の決め方

→市の予算をほかの事業とどう分け合う？

市が予算配分する？市民が予算配分を提案する？

③市民の協力を得る方法

→100%ボランティアにする？

報酬制度を作る？

④事業を実現していくために適した市民組織

→市民はどんな組織だと事業を行っていきやすい？

有志グループ？NPO化する？

など

3. 市民参画・協働の検討

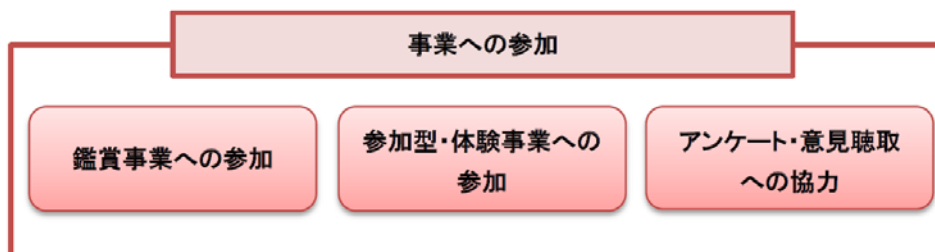
(1) 市民参画組織の検討

本施設に関係する様々な市民参加や市民活動が活発化するように、市民参画・協働による施設運営を検討します。

【市民参画・協働のイメージ図】

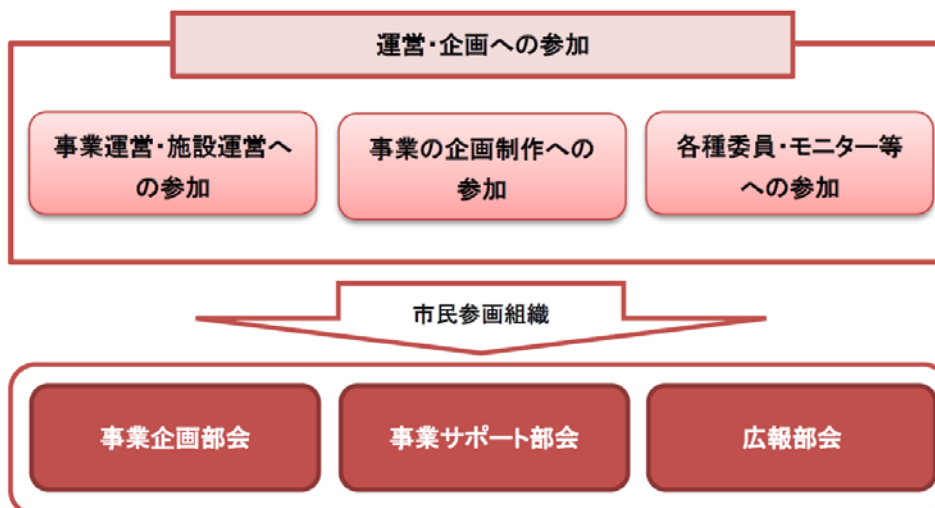
◇STEP 1

市民が事業に参加して、施設の設置目的や活動に対する興味・関心を醸成することで、「やってみたい」という気持ちを促進し、活動のすそ野を広げます。

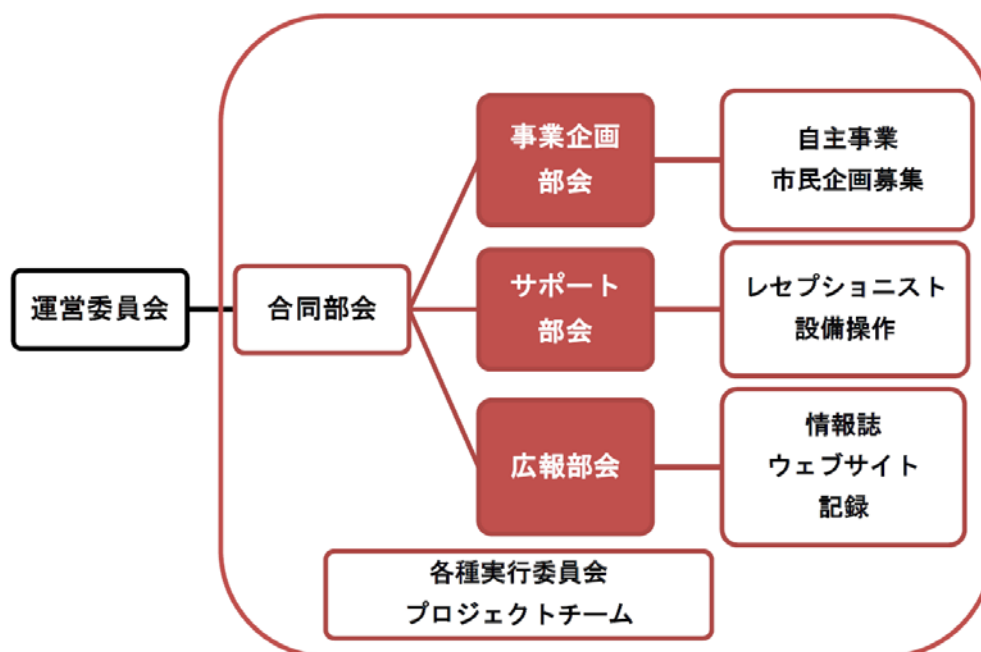


◇STEP 2

施設の活動に共感した市民が市民参画組織に加入することで、施設運営や事業企画運営に主体的に関わり、にぎわいの創出に寄与します。



【市民参画組織のイメージ図】



○運営委員会の委員は各部会代表者、市が選定した委員等で構成し、事業や運営方針について検討します。

○事業企画部会・サポート部会・広報部会の各部会は高校生以上の市民で構成します。

○部会の構成等の詳細は引き続き検討します。

○部会間の情報共有・調整・協議・合意形成は合同部会にて実施します。

○別途、事業や各種調査を実際に行う実行委員会を市民サポーターで組織することで、より強力な市民参画・協働による施設運営を目指します。

(2) 市民参加の促進制度

ボランティアの活動報酬として会員通貨を発行して施設の使用料やチケット料金として使える制度を構築する等、市民参画を促進する仕組み作りを検討します。

【他施設事例】

大船渡市民会館リアスホール

I 市民参画組織の変遷

1. みんなで市民文化会館を創る会

平成 16(2004)年 10 月から、平成 17(2005)年 4 月までの計 7 回開催。毎回参加者を募り、市内の探検や、施設配置の検討ワークショップ、日常活動・文化創造のためのエリア(ファクトリーゾーン)の機能の検討などを行った。

2. 企画運営委員会

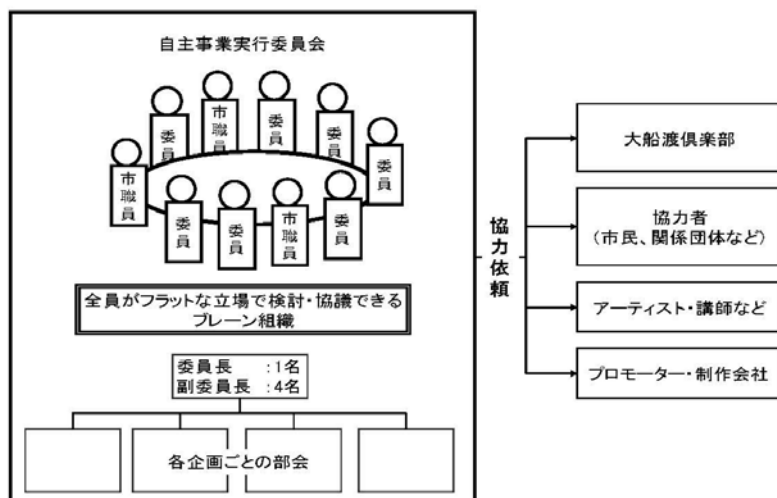
平成 17(2005)年 4 月(第 7 回創る会と同時開催)から平成 19(2007 年)7 月まで、22 回開催。

基本理念の検討、自主事業の年間計画のシミュレーション、プレイベント第 1 弾～第 3 弾までの計画実施などを行った。毎回参加者を募り、広く市民参加を促した。

3. 自主事業実行委員会

平成 19 年 9 月から、平成 21 年度末までに 86 回開催(部会、自主事業の準備・開催日を除く)。

まず、10 年度の開館が賑わうための方針を検討し、その後は方針に基づき、普及的要素の強い事業について市民ならではの発想を生かした事業を行っている。



【事業の決定プロセス】

- ① 事業の種類にあった企画を各委員が委員会でプレゼンテーションする
 - ② 委員会で議論を重ねて実施可否を決める。
 - ③ 実施が決まった企画については、立候補制で企画ごとの部会(平均 5 名程度)をつくり、リーダーのもとで企画の練り込み・準備を行う。
 - ④ 部会で検討した内容は、委員会のたびに全員に報告し、意見をもらう。
 - ⑤ 委員会での意見を持ち帰り、部会でさらに検討する。
- (以下、④⑤の繰り返し)

プレイベント実行委員会 第1回市民講座～導入編～ なんでもアンケート

お名前: _____

1. 本日の感想を、なんでもどうぞ！

2. プレイベント実行委員会はメンバーを募集中です。

あなたの「これまでの活動」や「これからやってみたいこと」、そしてあなたの
知っている「素敵な人」「素敵な取り組み」について、ぜひ教えてください！

3. プレイベント実行委員会に参加していただける方はメールアドレスもしくは
FAX 番号をご記入ください。今後のワークショップ日程などをご連絡します。

※ご記入いただきました個人情報は、プレイベント実行委員会の運営管理のお知らせにのみ利用させていただきます。

■メールでのご連絡をご希望の方

メールアドレス:

■FAX でのご連絡をご希望の方

FAX 番号:

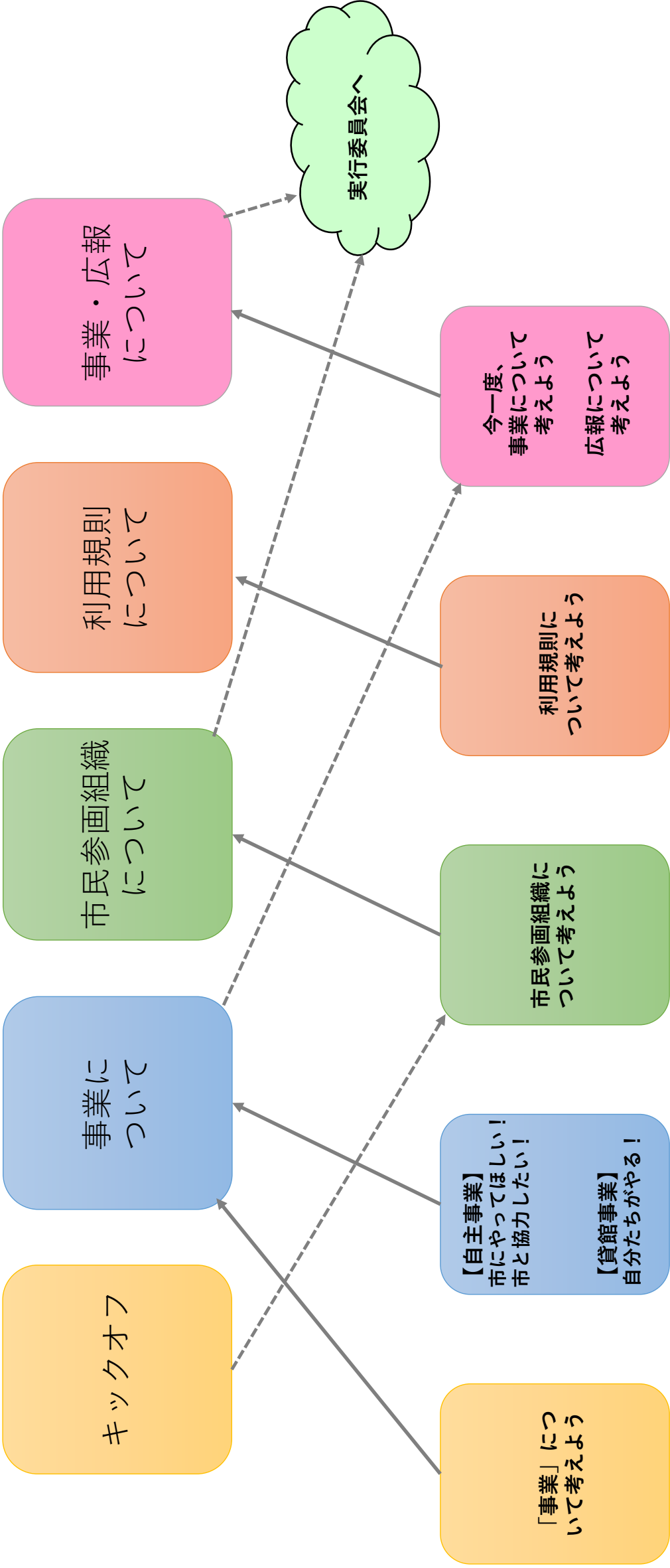
□お知り合いが参加したい場合など、ご相談については大手前開発推進室にお問合せください。

Tel:

Email:

合同部会

市民ワークショップ



第1回

第2回

第3回

第4回

第5回

自由にアイディアを広げる

誰がやるか？／いつやるか？の視点から、事業について整理する

「自主」に分類された事業を、より効果的に実現させる組織の在り方を考える

「貸館」の考え方を基に、市民が使いやすい施設にするためのルールを考える

これまでのWS全体の流れを踏まえて、事業・広報の在り方について話し合う

第1回合同部会「事業実施方針を考える」

場 所：佐伯市役所6階 第1委員会室

日 時：平成29年7月14日 19:00～21:00

議 事：

1. 事業実施方針の重要性と事業計画事例紹介

- ・事業を企画、実施していくに当たり、その指針となる事業実施方針を定めることの重要性を説明するとともに、他施設ではどのように方針が定められているか、長野市芸術館の管理運営実施計画書を紹介しながら完成イメージの共有を図った。

2. 市民ワークショップからの考察結果と事業実施方針素案について

- ・第1回および第2回市民ワークショップの結果を、事業全体、プレイベント、開館記念事業、通年事業のそれぞれについて「市民が事業に期待する効果」という観点からまとめ、考察結果と市民の意見とに齟齬がないか確認を行った。
- ・「市民が事業に期待する効果」と、市の考える事業方針とを比較し、市民の意向を取り入れながら新たに作成した事業方針（素案）を参照し、その内容や表現について協議した。

<各部会代表者より出された意見の一例>

- ・難しい言葉が多用されており分かりづらいため、もっとシンプルで分かりやすい表現にしてほしい。
- ・一方で、シンプルさを追求するあまりこれまで出されたたくさんのアイデアや思いが見落とされることのないようにしてほしい。
- ・施設や事業が動き出してから修正がきくよう、利用者や参加者の意見を聞き、取り入れていくという要素を盛り込んでほしい。
- ・合同部会の結果は、今回の出席者自ら部会メンバーへ報告したいため、次のワークショップの中で時間を取ってほしい。

3. その他

- ・今回の結果を基に管理運営実施計画（原案）を作成し、以降の検討会議に諮るものとする。

■第1回合同部会 ～管理運営実施計画「事業」の方針を考える～

1. これまでの流れ

前回のキックオフにて確認した通り、合同部会では次の4つの役割に基づいて話し合いを行っていきます。

- ・市による管理運営実施計画案作成に際し、部会を代表して意見を寄せることで、実施計画策定に協力する
- ・各部会内のアイデアを、市および他の部会と共有する
- ・複合施設の特性を活かすべく、部会間での連携や調整を行う
- ・市民の意見と市の見解とを照らし、より現実的なアイデアにする

2. これからの流れ

市民ワークショップにて頂いたアイデアは、次のようなプロセスを経て管理運営実施計画に反映されていきます。

市民ワークショップにてアイデア出し

↓

佐伯市事務局会議にて管理運営実施計画【素案】を作る

↓

合同部会にて管理運営実施計画【原案】を作る

↓

庁内会議を経て管理運営計画検討委員会（産官学有識者で構成）で原案に意見・助言をもらう

↓

佐伯市の方で管理運営実施計画【成案】を作る

※チャットワーク『大手前再開発 市民ワークショップ 質疑応答用』ルームより抜粋

今回の合同部会では、第1～2回市民ワークショップにてアイデアを頂いた「事業」の方針の部分を取り上げ、佐伯市事務局会議を経て作られた【素案】についてご意見を頂きたいと思います。

3. 本日の流れ

議題1 市民ワークショップからの考察結果について

第1～2回市民ワークショップにて頂いた事業のアイデアを基に、市民が交流館の事業に期待する効果について、佐伯市にて考察を行いました。その結果についてまとめたものが〈資料1〉です。このまとめについて、ご意見をお寄せください。

【検討課題】

・市民の意見は納得できる形で反映されているか？

→ワークショップで出てきた〇〇という想いが反映されていないように思える…

→□□は一部の限られた参加者が主張していた意見なので、

「市民の意見」として盛り込んで良いのか分からない… など

・事業アイデアから読み取った「市民が期待する効果」に、過不足や誤りはないか？

→この事業アイデアはAでもBでもなく、この表に無い〇〇を目的とした案である

→この「市民が期待する効果」はこのように表現したほうが、アイデアの意図に沿っている

→この事業アイデアが意図する効果はAでもBでもないので、この「市民が期待する効果」は不要である など

議題2 交流館の事業が目指すべき方向 ＝ 事業の「実施方針」を固める

管理運営基本計画の中では、〈資料2〉のように事業の「基本的な考え方」および「基本方針」を定めました。

現在は更に一歩進んで、この基本的な考え方に基づき、管理運営実施計画を作成する段階にあります。

管理運営基本計画と管理運営実施計画のちがいは以下の様になっています。

	管理運営基本計画	管理運営実施計画
性質	管理運営の基本的な構想をまとめたもの。ここで定めた方向性が、その後の詳細な検討を行うための土台となる。	基本計画で定めた管理運営の方向性に基づいてより詳細な検討を行い、実施へ繋げていくためのもの。
表記例	事業担当者を配置する	→ 事業担当者は○人配置する
	〇〇事業を行う	→ モデルとなる事業プランの提示
	利用しやすい料金設定とする	→ 〇〇円とする

Q. なぜ分けて作る必要があるのか？

A.

- ① 基本計画でまずは方向性をしっかり固めておくことで、その後に計画を具体的にしていける際の指針ができ、一貫性のある計画を立てることができます。
- ② 施設の将来を考えたとき、利用の実態や施設の管理運営者の変更（指定管理者の導入）などを理由に、ルール変更が必要になるかもしれません。その時、基本計画はこの施設の根幹、守るべき方向性となります。これに対し、実施計画はそうしたルール変更のタイミングに合わせ、適宜見直していくことができるものです。

こうしたすみ分けを明確にしておくため、2つを分けて作成しています。

今回佐伯市では、市民が交流館の事業に期待する効果を基に「市民のアイデアから導き出される事業の方針」を考察し、市が予め考えていた事業の実施方針と比較しながら、市民の意見を取り入れた新たな実施方針の素案を作成しました。今後の具体的な事業方針を示し、実際にどのような事業を実施していくかを左右する、重要な項目です。

資料3、4(当日配布資料)を参照しながら、この素案に対するご意見をお寄せください。

【検討課題】

- ・市による考察結果である「市民のアイデアから導き出される事業の方針」は、市民の意図と合致しているか？

→もっと□□を強調した方が良いのでは

→△△は削った方が市民の意見により近づくと思う など

- ・交流館の事業実施方針として、内容、表現ともにふさわしいか？

誰が読んでも分かりやすい書き方となっているか？

→△△は本当に“大手前の”事業方針とする必要があるのだろうか…

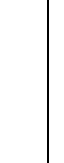
→この表現が分かりづらい… など

- ・この方針に基づいて事業を展開していった場合、交流館は魅力的な施設になると思えるか？

<事業全体>

事業のアイデア（第1回市民ワークショップより）		市民が期待する効果		キーワード	市民のアイデアから導き出される事業の方針
		A			
鑑賞会（音楽、ミュージカル、伝統芸能、美術、ダンス、芝居）	↑	著名人の公演・展示等を鑑賞できる	↑	鑑賞	①あらゆる分野の優れた公演や展示等について、市民が鑑賞・参加する機会を提供します
スポーツ選手との交流会					
講演会、トークショー					
展覧会（写真、美術、科学、絵本原画、ウェディングドレス）					
子ども向け公演（コンサート、映画祭、人形劇、パネルシアター）					
プロスポーツ観戦					
音楽練習	↑		↑	体験・学習	②施設が市民活動の練習や発表、体験の場となり、市民が知識や技術を身に付けられる機会を提供します
音楽コンクール					
世代間交流会					
ワークショップ（楽器、アート鑑賞、家づくり、布ナプキン、イラスト、世界遺産、おむつ作り、工作、実験）					
絵画教室					
プロによる料理セミナー					
料理教室（男性向け、子ども向け、ママ向け）					
子育て講習（親向け、中高生向け、ブックスタート）					
市民講師による講座					
手作り体験（梅干し、しいたけパン、味噌、野菜栽培）					
親子体験（ベビーマッサージ、エアロビ、料理教室、お化け屋敷、お人形お泊り会）					
〇〇体験（巨大な食べ物作り、発酵実験、茶道）					
市民参加ミュージカル	↑	一緒に活動する仲間を増やすことができる	↑	参加・交流	③誰もが気軽に立ち寄ったり参加したりすることで、あらゆる人々と交流する機会を創出します
市民交流会（おすすめ本紹介、季節の遊び、〇〇愛好家、移住者）					
世代別交流会（新1年生、卒業生、節目の年齢、青年の主張）					
食育従事者交流会					
国際交流イベント					
市民協働まつり					
コンサート（無料、野外）	↑	誰もが気軽に参加できる	↑		
市民大会（音楽、演芸、クイズ、ファッションショー、スピーチ）					
映画祭（食映画、青春映画）					
ジャズ音楽祭					
本の持ち寄りによる市民図書館					
市民運動会					
〇〇祭り（季節、男女、説教、各種食べ物）	↑	佐伯ならではの自然や文化を再発見できる	↑	地域資源活用	④佐伯市が持つ文化、伝統、自然、人材といった地域資源を活用し、まちの魅力を継承・発信します
料理教室（佐伯食材、伝承、魚の捌き方、季節）					
子どもの〇〇遊び（昔の遊び、わらべうた、手遊び）					
〇〇体験（食べられる木の採採し、農業）					
城山アートの展覧会					
討論会（市民、県内市長）					
ゼリ、市場バックヤードツアー					
佐伯を知らう（自然、特産物、歴史）					
風景コラージュのアート制作					
情報発信（お手伝い募集、SNS活用、佐伯の魅力、求人情報、観光ルートマップ）	↑	佐伯市の情報をまとめ、それを内外に発信できる	↑		
友の会制度					

事業のアイデア（第1回市民ワークショップより）		市民が期待する効果		キーワード	市民のアイデアから導き出される事業の方針	
市民文化祭 地元楽団による音楽祭 佐伯の企業に関する展覧会 研究開発（佐伯の技術を活かした製品づくり、魚スイーツ、大学とのコラボ） 発表会（ダンス、伝統芸能、楽器） 巨大壁面のアート制作 郷土料理祭り マルシェ、朝市、夜市、蚤の市、屋台 職人まつり 花火大会		G	佐伯の文化をアピールできる		⑤佐伯市の文化や施設の特性を活かして市内外から人が集まる仕掛けを作り、周辺地域を巻き込んで賑わいを生み出します	
		H	佐伯市以外からも集客できる			
		I	佐伯愛を醸成できる			
		J	多様な市民生活を支えることができる			
			K	周辺地域に活動を広げる		⑧交流館への来館が難しい方、交流館に来館したことがない方も参加できる催事を通して、市全体に事業を広げます

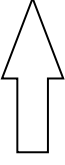
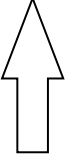
事業のアイデア（第2回市民ワークショップより）			市民が期待する効果			キーワード	市民のアイデアから導き出される事業の方針
音楽祭バレード 市外に出張して宣伝する 最初は県内放送、次は全国放送(お願いする) 大手前から周辺地域へ、発信の場合			A	各地へ施設の存在や取り組みを知らせることができる		情報発信	①周辺地域に対し施設の存在や取り組みについて周知を図り、あらゆる媒体を用いて最新情報を発信します
			B	交流館の現状を知らせることができる			
			C	開館へ向けて市民の期待感を高めることができる			
			D	市内の情報を集め、後の事業に役立てられるデータベースを作る			
食に興味がある人(希望者)のデータ集め 講師ができる人のデータベース作り 食関連事業所のランク付け データ収集(宿泊者数、来店数、外国者数) 年代別ニーズを把握			E	市民参画のきっかけや、開館後に向けた人材育成の起点となる		開館準備	②市内の様々な情報を集約しデータベースを作ったり、市民参画のきっかけや人材育成の起点となる取り組みを行ったりすることで、開館へ向けた準備を進めます
			F	既存の地域団体や個人の活動を活用し発展させることができる			
			G	学びや体験の機会を得られる			
イルミネーション装飾作業 食専門ガイド 会員を募集 ボランティア へが出来ます やります 周辺エリアを連携できる人を育てる 周りの人たちをワークさせて引き込む 婦人会地区別発表会						既存活動の活用	③既存の地域団体や個人の活動を活かし、発展させます
佐伯市内の表現者によるグループ展 よるなか塾 一灯照隅 食べる通信 ダイノジのお笑い講座 養殖場見学 お茶講習会 プレゼン 子どもに絵を描いてもらう 公園の農地化と、そのための土づくり						体験・学習	④市民へ開館前の準備期間ならではの学びや体験の機会を提供します

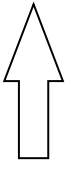
事業のアイデア（第2回市民ワークショップより）		市民が期待する効果		キーワード	市民のアイデアから導き出される事業の方針
年代別女子会					⑤多くの参加者との出会いや交流を通して市民の輪を広げます
佐伯の中心で愛を叫ぶ					
国際交流イベント					
ヒットパレードcb 佐伯で復活！！					
親子城山のぼり					⑥市民自らが楽しみながら佐伯ならではの魅力を再確認し、これから施設を活用したりまちの賑わいを生み出したりしていくためのステップにします
城山で宝さがし					
城山石垣のぼり					
子どもも忍者！！大人も忍者！！					
ツリーハウスデザインを募集					
ツリーハウススターザンロープ					
忍者ずきん作り					
しゅりけん作り					
ダイノジのお笑い講座					
寿司アカデミー					
ごまだし作り伝授					
伝統料理伝授系イベント					
ヌーヴェル・キュイジーヌ佐伯版10ヶ条をつくる					⑦佐伯市の文化を活用し、市内外へ向けてまちの魅力をアピールすることで周辺地域からの興味関心を喚起します
佐伯の魚の美味しさを知ってもらう					
佐伯らしく婚活イベント					
佐伯の昔の結婚式、イベントを調べる					
あなたの結婚式を教えてください					
人物マップ 夢を与えてくれる先輩(定期的)					
企業マップ 1/1の(ユニークな)企業(紹介)					
佐伯愛人物伝					
みそまつり					
魚さばきましょー					
寿司レンジャー玉子イェロー、まぐろレッド！！					
佐伯にまた来たいと思うこと					
新しい観光地を創る					

<オープニング事業>

事業アイデア（第2回市民ワークショップより）		市民が期待する効果		キーワード	市民のアイデアから導き出される事業の方針
食のシネマ大上映会(食とのコラボあり)→毎月開催 親子城山大ぼうけん 城山の生き物探し(シカ、ムササビ) 城山にトトロをよぼう(宇目とコラボ) 市民トロロ体操大会 商品開発を見学 → 商品開発フェス 大手前広場イルミネーション 年代別大女子会 カボスブリの解体ショー 大きな魚市 お茶試飲会 佐伯らしい結婚式～年目の 初の 2・3回 独歩祭(独歩作品集、イラスト、写真) 佐伯市美術展(佐伯の風景) お笑い公開！！		A	プレゼントや通年事業と連続性を持つ	連続性	①イベントで生まれたものを活用して、通年事業へ活動を繋げる事業を実施します
		B	開館を祝い、交流館をお披露目する場となる	お披露目	②交流館の誕生を祝い、新たな施設のお披露目の場となる事業を実施します
		C	広く交流館および佐伯市を宣伝できる	宣伝	③様々な手段や媒体を用いて、広く施設の存在や取り組みを宣伝します
		D	開館記念ならではの華やかな公演を鑑賞できる	鑑賞	④佐伯出身の著名人をゲストに招くなど、本施設の開館記念ならではの華やかでハイレベルな公演を鑑賞したり参加したりする機会を提供します
		E	学びや体験、および発表の場を得ることができ	学習・発表	⑤市民が興味のあることについて学んだり、それまでの活動の成果を発表する場を得たりして、施設が市民一人ひとりの力を発揮できる舞台となります
完成後のバックヤード見学会 交流館構造完成見学会 音楽祭 佐伯食の祭典 佐伯祭 1年間 ハレの場、ワクワクの場、喜びのシェア おすすめ 全部やるフェス 子供ミュージカル (大物)ゲストとのコラボ SNS映え投票 イベントの情報発信 町内パレード イベントごとにルート作り NHKスペシャルに佐伯の食を紹介してもらう 愛を叫ぶ(全国放送へ) TOPシェフセミナー 出身者(佐伯の)に出演をお願いする 佐伯出身著名人リレートーク 子供ミュージカル (大物)ゲストとのコラボ 佐伯出身のアーティスト、芸術家などの展示 佐伯出身 文化人、財界人 講演会 本物の絵を展示 参加ワークショップつき お笑い公開！！ 毎月一人ずつ個展 展示する作家の講座 市主体のコンクール(音楽、美術) 核地図を作る まとめ役としての施設					

事業アイデア（第2回市民ワークショップより）		市民が期待する効果		キーワード	市民のアイデアから導き出される事業の方針
食のシネマ大上映会(食とのコラボあり)→毎月開催 サンデーマーケットフアーマーズマーケット Saikiスーパーもち投げ大会 大人も子どもも！佐伯ふれあいあいそび祭り 年代別大女子会 全世代向けフェス 愛を叫ぶ（全国放送へ） 佐伯食の祭典 親子城山大ぼうけん 城山の生き物探し（シカ、ムササビ） 城山にトトロをよぼう（宇目とコラボ） 市民トトロ体操大会 竹を使って様々な巨大ブレイルームを作る 仲町を生かす ドローンフォトコンテストin大手前 キッズニアin佐伯 佐伯夜の復活 サローネ・デル・グスト 佐伯版 まちであそぶ忍者修行(武家屋敷から本物の忍者が！) 木登り練習会(修行) カボスブリの解体ショー 大きな魚市 お茶試飲会 佐伯らしい結婚式～年目の 初の 2・3回 独歩祭（独歩作品集、イラスト、写真） 佐伯市美術展（佐伯の風景） 佐伯の食大試食会 旅行会社とツアーを合わせて組む 佐伯観光イベントのルート、お手本を作る 佐伯ありがとう帰って来いよ<胃袋つかみ> 同窓会 卒業パーティー 南海コレクション 里帰り		F 誰かが気軽に参加できる		開かれた 施設	⑥世代を超えて市民誰もが気軽に参加でき、訪れるたび何かに出会える場となります
		G 佐伯ならではの自然や文化を再発見できる		地域資源 活用	⑦佐伯市の持つ地域資源を有効に活用し、市民が身近な文化に改めて親しむとともに、広く来場者へ向けてまちの魅力を伝えます
		H 佐伯市以外からも集客できる		愛着醸成	⑧佐伯市外の住民をはじめ、既に佐伯を離れたたり、これから離れていたりする人々が、まちに愛着を持ちまた訪れたいと感じるきっかけとなります
		I 佐伯愛を醸成できる			

事業アイデア（第2回市民ワークショップより）			市民が期待する効果			キーワード	市民のアイデアから導き出される事業の方針
ハロウィン+コンサート(仲町を練り歩く/コスプレ) クリスマスパーティー(高校生のパフォーマンクス)吹部の パレード、ダンス大会など 新年お笑い ダムカレー発表会			A 市民の発表の場となる			発表 ・ 鑑賞	①市民が日頃の活動や練習等の成果を発表したり、それを鑑賞したりする機会を提供します
縄文イセキ作り体験 竹ですべり台 竹灯工作づくり 伝統料理を教えて貰いたい 全国料理教室or料理対決 ビブリオバトル(図書イセキ)(文化的学習) 竹の楽器作りWS(学校にも普及) 英語musical やってみよう こどもレストラン 家庭料理大集合			B 学びや体験の機会を得られる			体験 ・ 学習	②市民に体験や学習の機会を提供し、施設が学びの場となります
親子さくらスケッチ大会 むかしあそび伝承会 城山まつぼっくりのクリスマスリース 城山の山頂でだるまさんがころんだ+だるまさんが○○ 大会 忍者技比べ！ 捌キング 魚捌きスピード選手権 高校3校合同文化祭 市民持ちよりの市民図書祭 職人、働き手、社長、アホな大人×10代ミーティング 親子オニごっこ 親子かくれんぼ 甘党フェス 海、山の幸フェス 佐伯市民フェス 干物フェス 公園の所で音楽フェス			C 誰もが気軽に参加、交流できる			参加 ・ 交流	③あらゆる市民が参加しやすく、また一緒に活動や情報交換ができる仲間との繋がりを生み出します

事業アイデア（第2回市民ワークショップより）		市民が期待する効果		キーワード	市民のアイデアから導き出される事業の方針
落ち葉プール		D		地域資源 活用	④佐伯市の自然や文化、人材といった地域資源を活用し、市民がまちの魅力を身近に感じられる機会を提供します
落ち葉変装フェスティバル					
城山山頂からのそうめん流し					
城山、大手前広場ファミリーキャンプ					
どんぐりひろい					
仲町でアーティストによるナイトマーケット(夏)					
ジュエンプラザ→神田うのちゃんドレス展示		E		にぎわい 創出	⑤季節に合わせた催し等で市内外から人を呼び込み、まち全体のにぎわいに繋がります
海、山の幸フェス					
城山にイルミネーション					
大みそまつり					
七夕 ささ					
そうめん流し					
手持ち花火大会		F		生活向上 ・ 人材育成	⑥施設内の常設機能によって市民の暮らしをより豊かにするとともに、その運営を協力して担う人材の育成を図ります
クリスマスツリーを飾る					
大鍋バ					
もちつき大会					
佐伯市総合文化祭(何月間にわたる)					
ブルーライト					
ファブラゴ運営					
市民図書館					
バイト募集掲示板					

Ⅳ. 事業計画

1. 基本的な考え方

世代を超えた交流機会の創出

- ・市民参加によるフェスティバルなど、市民がだれでも気軽に参加できる事業や施設内のフリースペースに人が集まる仕掛けを行うことで、世代を超えた交流機会を創出します。

地域の文化的資源を活用した事業展開

- ・吹奏楽や合唱、舞踊、ミュージカルなど市民による文化活動と連携を図りながら、ワークショップや鑑賞事業など様々な事業を展開することで、人々の興味「やってみたい」を促進し、活動のすそ野を広げます。
- ・次世代を担う子ども達に佐伯市の文化や活動を引き継ぎ、本施設を拠点に継続的な活動が行える環境を整備します。

施設から市全域に広がる事業展開

- ・日常的に来館することが難しい方々のために、各地域の施設、学校等への出前事業を行うことで、施設の設置目的や活動に対する興味、関心を深めます。

複合施設の特性を活かした事業展開

- ・本施設で行うあらゆる事業において、施設、機能の連携を考えた多角的な展開を行います。
- ・貸館事業においても、複数の施設を活用した展開を助言するなど、利用者に本施設の有効な使い方を提案します。

2. 自主事業の基本方針

（仮称）大手前まちづくり交流館及び（仮称）大手前広場において実施する自主事業の考え方について、開館前から行う「プレイベント」、施設のオープン時に行う「開館記念事業」、開館後に通常事業として行われる「通年事業」について、事業方針を設定します。

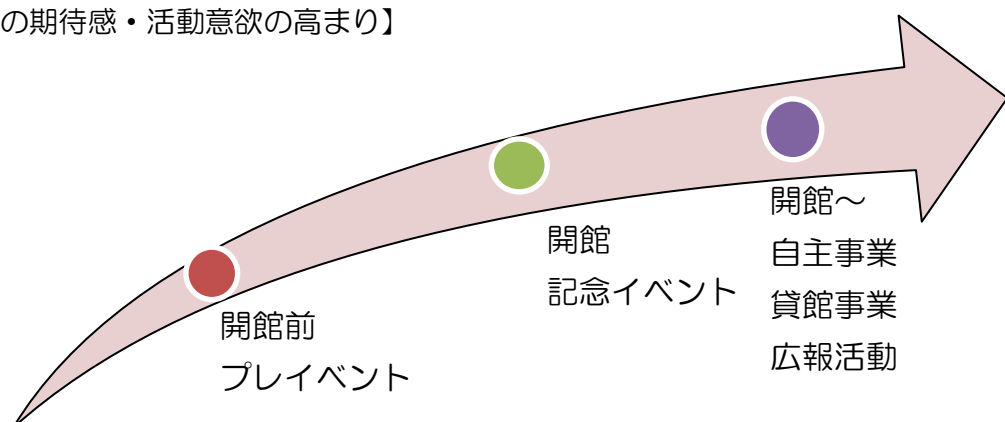
（1）プレイベント

- 施設完成前から、施設に対する関心や愛着を醸成します。
- 施設を活用するだけでなく施設運営を支える市民の発掘・育成を図ります。
- 施設運営や事業の企画・実施、広報における課題を事前に把握し、解決します。
- 市民参画・協働で行う事業や既存施設を活用した鑑賞事業やワークショップの開催等により、開館後の利用者の発掘・育成に重点を置いた事業を実施します。
- 建設予定地やその周辺地域を活用した事業を実施し、開館への期待を高めるとともに、実施後に評価を行い、改善を重ねながら開館記念事業へとつなげていくことも視野にいれて計画します。

（2）開館記念事業

- 本施設の開館を市内外に広く発信するため、式典やオープニングイベントを実施します。
- 記念公演のほか、プレイベントからのつながりや関係性を考慮した企画を市民とともに創っていきます。
- 施設の機能・役割について認知度を高め、市民活動の活性化を促します。

【市民の期待感・活動意欲の高まり】



(3) 通年事業

通年事業は、各施設・機能が以下のような区分の事業を偏りなく提供します。事業の実施に当たっては、個別の施設・機能だけでなく、複合施設の特性を生かして連携した事業を行うことで施設全体への広がりを目指します。

【自主事業区分と内容】

区 分	内 容
鑑賞事業	優れた芸術作品や各種公演の鑑賞機会を提供する事業
普及・育成事業	多種多様なワークショップに併せて、アウトリーチ活動 ¹ を行うことで、各種活動の普及と次世代を担う人材及びそれらを支える人材を育成する事業
参加・交流事業	市民参加によるフェスティバルや国際交流イベントの開催といった参加・交流事業
地域・発信事業	地域に根差した伝統芸能を活用するなど、地域の魅力を発信する事業
にぎわい創出事業	周辺商業施設等と連携したイベント等、まちづくりの拠点としての役割を担い中心市街地をはじめとするまちのにぎわいにつなげる事業
市民自主事業	市民が自ら企画立案し実施まで行う事業
市民提案事業	市民からの提案要望に基づき実施する事業

【連携事業】

○各施設内での活動を連携させた事業例



○施設同士を一体的に利用する事業例

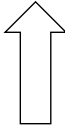
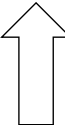
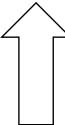


○市民団体等と協働連携する事業例



¹ 学校や施設へ出向いて行うコンサートやワークショップ

<全体比較表>

【市の方針】		【市民の方針】ワークショップ考察結果		市と類似しない	【実施方針案】
市と類似する		市と類似しない			
●世代を超えた交流機会の創出 市民参加によるフェスティバルなど、市民がだれでも気軽に参加できる事業や施設内のフリースペースに人が集まる仕掛けを行うことで、世代を超えた交流機会を創出します。	③誰もが気軽に立ち寄りたり参加したりすることで、あらゆる人々と交流する機会を創出します	⑦あらゆる世代、立場の市民が理解・協力し合い、誰もが生き生きと暮らせるまちづくりに寄与します			●多様な交流・協力機会の創出 誰もが参加しやすい事業を実施するとともに、市民が気軽に立ち寄りたくなる仕掛けを施設内に作ることで、世代を超えた市民の交流機会を創出します。
●地域の文化的資源を活用した事業展開 吹奏楽や合唱、舞踊、ミュージカルなど市民による文化活動と連携を図りながら、ワークショップや鑑賞事業など様々な事業を展開することで、人々の興味「やってみたい」を促進し、活動のすそ野を広げます。	②施設が市民活動の練習や発表、体験の場となり、市民が知識や技術を身に付けられる機会を提供します	①あらゆる分野の優れた公演や展示等について、市民が鑑賞・参加する機会を提供します			●地域の文化的資源の活用 市民による文化活動と連携した催事や、地域の魅力を活かした優れた公演・展示などを開催し、市民へあらゆる学び・体験の機会を提供することで、人々の興味「やってみたい」を促進するとともに市民活動のすそ野を広げます。
次世代を担う子ども達に佐伯市の文化や活動を引き継ぎ、本施設を拠点に継続的な活動が行える環境を整備します。	④佐伯市が持つ文化、伝統、自然、人材といった地域資源を活用し、まちの魅力を継承・発信します				佐伯市が持つ文化、伝統、自然、人材といった地域資源を活用し、次世代を担う子ども達へまちの魅力の継承を図るとともに、本施設を拠点に継続的な活動が行える環境を整備します。
●施設から市全域に広がる事業展開 日常的に来館することが難しい方々のために、各地域の施設、学校等への出前事業を行うことで、施設の設置目的や活動に対する興味、関心を深めます。	⑥佐伯市および交流館ならではの行事への参加を通して、市民のまちに対する愛着を育みます				佐伯市および本施設ならではの事業への参加を通して、市民のまちに対する愛着を育みます。
●施設から市全域に広がる事業展開 日常的に来館することが難しい方々に向けたために、各地域の施設、学校等への出前事業を行うことで、施設の設置目的や活動に対する興味、関心を深めます。	⑥交流館への来館が難しい方、交流館に来館したことがない方も参加できる催事を通して、市全体に事業を広げます				●施設から市全域に広がる事業展開 日常的に来館することが難しい方々に向けた出前事業や、来館したことがない方にも参加しやすい事業を実施することで、施設の設置目的や活動を市全体へ広め、市民の興味、関心を深めます。
●複合施設の特性を活かした事業展開 本施設で行うあらゆる事業において、施設、機能の連携を考えた多角的な展開を行います。	⑤佐伯市の文化や施設の特性を活かして市内外から人が集まる仕掛けを作り、周辺地域を巻き込んで賑わいを生み出します				●複合施設の特性を活かした事業展開 施設・機能が連携した複合施設ならではの多角的な事業や、佐伯市の文化を活かした事業を通じて市内外から人を呼び込み、周辺地域を巻き込んでにぎわいを生み出します。
貸館事業においても、複数の施設を活用した展開を助言するなど、利用者に本施設の有効な使い方を提案します。					※「貸館事業」の独立した項目を作成し、その中で言及することとします。

※着色部分は一方のみが言及した項目

【市の方針】		【市民の方針】ワークショップ考察結果		【実施方針素案】	
		市と類似する	市と類似しない		
●開館に対する期待感の向上 誰もが楽しめるイベントを実施することで、事業への気軽な参加や参加者同士の交流を促進し、施設を身近に感じられる体験機会を提供します。 交流館の利用を見据えて、佐伯文化会館閉館セレモニーイベントを兼ねた鑑賞型のイベントや発表の機会を創出します。		⑤多くの参加者との出会いや交流を通して市民の輪を広げます	市と類似しない	●施設に対する関心や期待感の醸成 誰もが楽しめるイベントを実施することで事業への気軽な参加や参加者同士の交流を促進し、施設を身近に感じられる体験機会を提供します。 開館後の交流館の利用を見据えて、佐伯文化会館閉館セレモニーイベントを兼ねた鑑賞型のイベントや発表の機会を創出します。 佐伯市の文化を活用し、市内外へ向けてまちの魅力をアピールすることで周辺地域からの興味関心を喚起します。	↑
●大手前開発事業の周知 市内全域を対象とした出前事業を行い、大手前開発事業の進捗状況および事業に対する取り組みを周知します。 ●開館後の利用者の育成 市内の各種活動団体と連携してワークショップを開催することで、既存の地域団体や個人の活動を活性化するとともに、市民に学び・体験の場を提供し、開館記念式典の発表につなげます。		①周辺地域に対し施設の存在や取り組みについて周知を図り、あらゆる媒体を用いて最新情報を発信します ③既存の地域団体や個人の活動を活かし、発展させます ④市民へ開館前の準備期間ならではの学びや体験の機会を提供します ⑥市民自らが楽しみながら佐伯ならではの魅力を再確認し、これから施設を活用したりまちの賑わいを生み出したりしていくためのステップにします	市と類似しない	●大手前開発事業の周知 市内全域を対象とした出前事業やあらゆる媒体を用いた最新情報の発信によって、大手前開発事業の進捗状況および事業に対する取り組みを周知します。 ●開館後の利用者の育成 市内の各種活動団体と連携したワークショップを開催し既存の地域団体や個人の活動の活性化を図るとともに、市民に学び・体験の場を提供し、開館記念式典での発表など後の市民活動へつなげます。 参加者が佐伯ならではの魅力を再確認できる事業を実施することで、開館後の本施設の活用イメージを広げ、まちのにぎわいを生み出すためのステップとします。	↑
●市民参画・協働の取組の推進 施設を活用するだけでなく施設運営を支える市民の発掘・育成を図ります。 ●事業実施における課題の把握と解消 施設運営や事業の企画・実施、広報における課題を事前に把握し、解決します。 事業実施後に評価を行い、改善を重ねながら開館記念事業へとつなげていくことも視野にいれて計画します。		②市内の様々な情報を集約しデータベースを作ったり、市民参画のきっかけや人材育成の起点となる取り組みを行ったりすることで、開館へ向けた準備を進めます	市と類似しない	●市民参画・協働の取組の推進 市内の様々な情報を集約しデータベースを作ったり、市民参画のきっかけや人材育成の起点となる取り組みを行ったりすることで、開館へ向けた準備を進めます。 ●事業実施における課題の把握と解消 事業実施後の評価を行うことで施設運営や事業の企画・運営、広報における課題を把握し、改善を重ねながら開館記念事業へ繋げます。	↑

※着色部分は一方のみが言及した項目

【市の方針】		【市民の方針】ワークショップ考察結果		【実施方針案】	
市と類似する		市と類似しない			
●交流館の開館を市民で祝う プレイベントからのつながりを考慮した企画を市民参画のもとで行い、多くの市民にとって「ハレの日」となる市民総参加の式典やイベントを実施します。 1年、5年、10年など周年事業も開館記念事業の延長として捉え、誰もが気軽に参加し本施設への関心を高められる各種イベントを時期に応じて実施します。	●新たな施設の完成を市内外に広く発信 広く注目を集めるアーティストによる鑑賞事業や著名な講師による講演や教室、ワークショップなどを開催することで、交流館の開館を広く周知し、市内外から来館者を集めます。	市と類似する	市と類似しない	●市民と共に交流館の開館を祝う プレイベントからの繋がりを考慮した市民参加企画として、多くの市民にとって「ハレの日」となる市民総参加の式典やイベントを実施し、新たな施設のお披露目の場とします。 1年、5年、10年など周年事業も開館記念事業の延長として捉え、誰もが気軽に参加し本施設への関心を高められる各種イベントを時期に応じて実施します。	●新たな施設の完成を広く発信 佐伯出身の著名人や広く注目を集めるアーティストなどを招き、ハイレベルな鑑賞事業やワークショップ等を開催することで、市内外から多くの来館者を集め本施設存在をアピールします。 佐伯市の持つ地域資源を有効に活用し、市民が身近な文化に改めて親しめる機会を提供するとともに、様々な手段や媒体を用いた宣伝を行い、本施設を含むまちの魅力を広く発信します。
●施設利用の促進 特定の諸室の利用にとどまらず、複数の諸室や機能に跨った連携事業を行うことで、諸室の様々な活用方法を紹介し施設利用を促進します。	●施設利用の促進 特定の諸室の利用にとどまらず、複数の諸室や機能に跨った連携事業を行いながら、市民へ学びや体験、発表の機会を提供することで、諸室の様々な活用方法を紹介し施設利用を促進します。 佐伯市外の住民をはじめ、既に佐伯を離れたり、これから離れていったりする人々が、まちに愛着を持ちまた訪れたいと感じるきっかけを生み出すことで、新たな施設利用者の獲得に繋がります。	市と類似する	市と類似しない	●市民と共に交流館の開館を祝う プレイベントからの繋がりを考慮した市民参加企画として、多くの市民にとって「ハレの日」となる市民総参加の式典やイベントを実施し、新たな施設のお披露目の場とします。 1年、5年、10年など周年事業も開館記念事業の延長として捉え、誰もが気軽に参加し本施設への関心を高められる各種イベントを時期に応じて実施します。	●新たな施設の完成を広く発信 佐伯出身の著名人や広く注目を集めるアーティストなどを招き、ハイレベルな鑑賞事業やワークショップ等を開催することで、市内外から多くの来館者を集め本施設存在をアピールします。 佐伯市の持つ地域資源を有効に活用し、市民が身近な文化に改めて親しめる機会を提供するとともに、様々な手段や媒体を用いた宣伝を行い、本施設を含むまちの魅力を広く発信します。

※着色部分は一方のみが言及した項目

【市の方針】		【市民の方針】ワークショップ考察結果		【実施方針素案】
		市と類似する	市と類似しない	
●事業バランスへの配慮 分野・諸室ごとの事業と、機能連携して行う事業とをバランスよく実施しながら、いつも何かが行われている施設として、日常的に交流館に訪れたくなる雰囲気を作成します。	事業区分や主な対象者等に偏りのない事業展開とするとともに、鑑賞事業と併せて普及・育成事業を行うなど、複合型の事業を実施します。			●事業バランスへの配慮 分野・諸室ごとの事業と、機能連携して行う事業とをバランスよく実施しながら、いつも何かが行われている施設として、日常的に交流館に訪れたくなる雰囲気を醸成します。
			③あらゆる市民が参加しやすく、また一緒に活動や情報交換ができる仲間との繋がりを生み出します	
●時期に応じた事業展開 季節に合わせたイベントや、年度ごとに特色ある事業を展開します。				●時期に応じた事業展開 季節に応じた催しや、年度ごとに特色ある事業を展開することで、市内外から人呼び込み、まち全体のにぎわいに繋がります。
		⑤季節に合わせた催し等で市内外から人を呼び込み、まち全体のにぎわいに繋がります		
●市民の発表・活躍の場 市民へ鑑賞や参加の機会だけでなく、日頃の活動の成果を発表する場を提供することで、多様な市民活動を支えるとともに更なる施設利用を促進します。				●市民の発表・活躍の場 市民の体験・学習の場であると同時に、日々の活動の成果を発表する機会を提供することで、多様な市民活動を支えるとともに、更なる施設利用を促進します。
	市民参画・協働による共催事業を実施することとで、「佐伯らしい・佐伯ならではの」の事業づくりを行います。	①市民が日頃の活動や練習等の成果を発表したり、それを鑑賞したりする機会を提供します ⑥施設内の常設機能によって市民の暮らしをより豊かにするとともに、その運営を協力して担う人材の育成を図ります	②市民に体験や学習の機会を提供し、施設が学びの場となります	
			④佐伯市の自然や文化、人材といった地域資源を活用し、市民がまちの魅力を身近に感じられる機会を提供します	※事業全体の実施方針「●地域の文化的資源を活用した事業展開」に含まれる内容であるため、通年事業では言及しない判断としました。

※着色部分は一方のみが言及した項目

事業全体の実施方針

多様な交流・協力機会の創出

- ・誰もが参加しやすい事業を実施するとともに、市民が気軽に立ち寄りたくなる仕掛けを施設内に作ることで、世代を超えた市民の交流機会を創出します。
- ・あらゆる世代、立場の市民が理解・協力し合い、誰もが生き生きと暮らせるまちづくりに寄与します。

地域の文化的資源の活用

- ・市民による文化活動と連携した催事や、地域の魅力を活かした優れた公演・展示などを開催し、市民へあらゆる学び・体験の機会を提供することで、人々の興味「やってみたい」を促進するとともに市民活動のすそ野を広げます。
- ・佐伯市が持つ文化、伝統、自然、人材といった地域資源を活用し、次世代を担う子ども達へまちの魅力の継承を図るとともに、本施設を拠点に継続的な活動が行える環境を整備します。
- ・佐伯市および本施設ならではの事業への参加を通して、市民のまちに対する愛着を育みます。

施設から市全域に広がる事業展開

- ・日常的に来館することが難しい方々に向けた出前事業や、来館したことがない方にも参加しやすい事業を実施することで、施設の設置目的や活動を市全体へ広め、市民の興味、関心を深めます。

複合施設の特性を活かした事業展開

- ・施設・機能が連携した複合施設ならではの多角的な事業や、佐伯市の文化を活かした事業を通じて市内外から人を呼び込み、周辺地域を巻き込んでにぎわいを生み出します。

プレイベントの実施方針

施設に対する関心や期待感の醸成

- 誰もが楽しめるイベントを実施することで事業への気軽な参加や参加者同士の交流を促進し、施設を身近に感じられる体験機会を提供します。
- 開館後の交流館の利用を見据えて、佐伯文化会館閉館セレモニーイベントを兼ねた鑑賞型のイベントや発表の機会を創出します。
- 佐伯市の文化を活用し、市内外へ向けてまちの魅力をアピールすることで周辺地域からの興味関心を喚起します。

大手前開発事業の周知

- 市内全域を対象とした出前事業やあらゆる媒体を用いた最新情報の発信によって、大手前開発事業の進捗状況および事業に対する取り組みを周知します。

開館後の利用者の育成

- 市内の各種活動団体と連携したワークショップを開催し既存の地域団体や個人の活動の活性化を図るとともに、市民に学び・体験の場を提供し、開館記念式典での発表など後の市民活動へつなげます。
- 参加者が佐伯ならではの魅力を再確認できる事業を実施することで、開館後の本施設の活用イメージを広げ、まちのにぎわいを生み出すためのステップとします。

市民参画・協働の取組の推進

- 市内の様々な情報を集約しデータベースを作ったり、市民参画のきっかけや人材育成の起点となる取り組みを行ったことで、開館へ向けた準備を進めます。

事業実施における課題の把握と解消

- 事業実施後の評価を行うことで施設運営や事業の企画、運営、広報における課題を把握し、改善を重ねながら開館記念事業へ繋がります。

開館記念事業の実施方針

市民と共に交流館の開館を祝う

- プレイイベントからの繋がりを考慮した市民参加企画として、多くの市民にとって「ハレの日」となる市民総参加の式典やイベントを実施し、新たな施設のお披露目の場とします。
- 1年、5年、10年など周年事業も開館記念事業の延長として捉え、誰もが気軽に参加し本施設への関心を高められる各種イベントを時期に応じて実施します。

新たな施設の完成を広く発信

- 佐伯出身の著名人や広く注目を集めるアーティストなどを招き、ハイレベルな鑑賞事業やワークショップ等を開催することで、市内外から多くの来館者を集め本施設の存在をアピールします。
- 佐伯市の持つ地域資源を有効に活用し、市民が身近な文化に改めて親しめる機会を提供するとともに、様々な手段や媒体を用いた宣伝を行い、本施設を含むまちの魅力を広く発信します。

施設利用の促進

- 特定の諸室の利用にとどまらず、複数の諸室や機能に跨った連携事業を行いながら、市民へ学びや体験、発表の機会を提供することで、諸室の様々な活用方法を紹介し施設利用を促進します。
- 佐伯市外の住民をはじめ、既に佐伯を離れたり、これから離れていたりする人々が、まちに愛着を持ちまた訪れたいと感じるきっかけを生み出すことで、新たな施設利用者の獲得に繋がります。

通年事業の実施方針

事業バランスへの配慮

- 分野・諸室ごとの事業と、機能連携して行う事業とをバランスよく実施しながら、いつも何かが行われている施設として、日常的に交流館に訪れたくなる雰囲気を醸成します。
- 鑑賞事業と普及・育成事業を掛け合わせるなど、複合型の事業を展開するとともに、事業区分や主な対象者等に偏りが無いよう考慮することで、あらゆる市民の交流のきっかけを創出します。

時期に応じた事業展開

- 季節に応じた催しや、年度ごとに特色ある事業を展開することで、市内外から人々を呼び込み、まち全体のにぎわいに繋がります。

市民の発表・活躍の場

- 市民の体験・学習の場であると同時に、日々の活動の成果を発表する機会を提供することで、多様な市民活動を支えとともに、更なる施設利用を促進します。
- 施設内の常設機能によって市民の暮らしをより豊かにするとともに、その運営を協力して担う人材の育成を図るなど、市民参画・協働を促進し「佐伯ならでは」の共催事業を展開します。

第2回合同部会「利用規則について考える」

場 所：佐伯市役所6階 第1委員会室

日 時：平成29年9月5日 19:00～21:00

議 事：

1. 利用規則の位置付けと新施設の概要について

- ・管理運営実施計画への掲載内容および条例、規則、運用上のルールの違いについて市より説明を行った。
- ・新施設の配置やスペック等、施設概要を再確認した。
- ・使用料の設定について、徴収する施設、しない施設の別を一覧で確認した。

2. 実施方針素案について

- ・第3回市民ワークショップの結果を参考に、施設全体、子育て支援室、広場、その他のローカルルールの4種に分けて作成した利用規則（素案）について、協議を行った。

<各部会代表者より出された意見の一例>

- ・子育て支援室の一時預かりの利用を事前登録制とすることについて、引き続き検討が必要と表記されているが、ここは決定として良いのではないか。
- ・施設予約方法について、インターネットからは空き状況閲覧だけでなく仮予約まで出来るようにしてほしい。
- ・ホールは興行利用の予約と市民利用の予約で開始時期をずらしてはどうか。
- ・合同部会には部会を代表して参加しているが、ワークショップとは別に部会ごとに話し合い意見をまとめる時間がもっと欲しい。

3. その他

- ・今回の結果を基に管理運営実施計画（原案）を作成し、以降の検討会議に諮るものとする。

◇第2回合同部会 ～管理運営実施計画「利用規則」について考える～

議題 第3回市民ワークショップにて頂いた利用規則に関するアイデアを基に、佐伯市にて素案を作成しました。これについてご意見をお寄せください。

【検討課題】

・市民の意見は反映されているか？

→〇〇という意見が採用されない理由は？ その理由は納得できるものか？

→他にも□□という意見があったはずだが、規則には盛り込まれないのか？ など

・開館後、自分がこの施設の利用者になったとき、使いやすい規則となっているか？

→●●という規則があるが、■●という使い方は出来るのか？

→▲▲はもっと厳しいルールにした方が良いのでは？ など

	市民のアイデア			考慮すべき点
	施設全体に対するアイデア		特定の施設に対するアイデア	
	分類		施設名	
開館日	開館日	年中無休	多目的ホール	◇保守点検のため休館日は必須（メンテナンスの最低限必要なサイクル等は施設、設備により異なるためハード確認が必要） ◇保守点検日を設けない場合、メンテナンス不足による安全管理上の問題が生じる。 ◇開館日が増えるほど人件費および維持管理費が発生する。
		平日無休 月水金土は必ず開館 週末は必ず開館	市民交流室 食育活動室	
	休館日	メンテナンスが必要なので、休みは必要	市民協働センター	
		休日の間隔は出来るだけ空けた方がいい	子育て支援室	
		木曜日を休館 月曜以外を休館 週の中日に休館	図書・情報 エントランス・ホワイエ	
開館時間	例外の設定	休館日にも要望があれば開館 イベントに応じて調整可能にする	広場・その他 駐車場	◇開館時間を延ばすほど人件費および維持管理費が発生する。
		長期休暇は開館 学校の休みに合わせて開館		
	考え方	利用は土・日・祭日に集中してくると思う バラバラに休館するとわからなくなる		
		施設ごとの休館日がいい		
		若い人が使い易い施設 使う側と管理する側との話し合いで決める		
利用時間区分	開館時間	7時～22時	多目的ホール	◇ホール施設は管理上、区分貸しにしなければ運営負担が大きくなる。 ◇貸出区分を細かく設定しすぎると、予約管理が煩雑になったり、予約の優先順位付け等、規則が煩雑になり、管理者側・利用者側ともにわかりづらさが生じたりする。
		8時～22時	市民交流室	
		9時～22時	食育活動室	
		特別な日は24H利用可能など、例外を認める	市民協働センター	
		仕事前に教室に参加する人が利用できる時間 早朝から通院する人が立ち寄れる時間	子育て支援室 図書・情報	
		1時間ごとの貸出しが良い 区分での利用を原則とする	時間外もホールのイベント時は事前予約でオープン可能	
			エントランス・ホワイエ	
			図書・情報	
			エントランス・ホワイエ	
			広場・その他	
			駐車場	
			多目的ホール	
			市民交流室	
			食育活動室	
			市民協働センター	
			子育て支援室	
			図書・情報	
			エントランス・ホワイエ	
			広場・その他	
			駐車場	

	市民のアイデア			
	施設全体に対するアイデア		特定の施設に対するアイデア	
	分類		施設名	
利用申請	利用申請時期		多目的ホール	大ホールは1年半前から予約可
			市民交流室	
利用申請 予約受付	予約方法	予約方法	食育活動室	
			市民協働センター	1年前から予約可
			子育て支援室	時間外予約：1年前から
				基本予約：3日前まで
				館内に親がいる場合のみ当日受付可
			図書・情報	
			エントランス・ホワイエ	
			広場・その他	
			駐車場	
			多目的ホール	利用のない日の開放
利用者 決定方法			市民交流室	
			食育活動室	
			市民協働センター	団体登録して利用する
			子育て支援室	登録番号があればネットでも電話でも予約可
				予約表を確認できる仕組み
			子育て支援室	入室するときに名前等を記入
			図書・情報	
			エントランス・ホワイエ	
			広場・その他	イベント利用には許可申請が必要
			駐車場	公園は団体予約可とする
	利用者 決定方法		多目的ホール	先着順
			市民交流室	抽選
			食育活動室	管理団体が調整
			市民協働センター	
			子育て支援室	
			図書・情報	先着順（人数による）
			エントランス・ホワイエ	
			広場・その他	
			駐車場	

	考慮すべき点
	◇ホールは利用内容に合わせたテクニカル人員の配置や事前の打ち合わせ等が必要なことから、利用日直前の予約は原則受け付けない。 ◇興行は1年以上前にスケジュールを組みため、ホールは1年以上前から予約できなければ興行利用がされにくくなる。 ◇市民によるホール利用を考えた場合、1年半前に予約を開始するのは早すぎる印象がある。興行利用のために市民の利用希望日程が埋まってしまいう可能性も出てくることになるが、どちらに比重を置くべきか？
	◇窓口受付は必須 ◇ホールはインターネット予約での利用確定は不可（利用内容の確認打ち合わせが不可欠なため）

市民のアイデア			
	施設全体に対するアイデア		特定の施設に対するアイデア
	分類		施設名
	料金設定	今の文化会館より安く	多目的ホール
		学生でも使える金額	市民交流室
		利用シーンに合わせたセット料金を作る	食育活動室
		分かりやすい料金設定 試算に基づいて決定する	市民協働センター
使用料	割増料金	割増率設定なし	
		物販売上げ手数料を徴収	
	その他	物販売上げの10%を利用料金に加算	登録団体は安く 回数券 よろ仲と同程度の設定 電子マネーでの支払い 無料がいい
		支払い、決裁方法の充実 1ヶ月前からキャンセル料発生	一時預かりは有料 ファミリーサポートの利用料金を参考に 子育てホットクーポンの利用 時間外も無料
減免・優遇措置	ポイント制	ポイントカード（個人、団体） ボランティアポイント（清掃活動、事業協力など） 満席御祝ポイント（席数に応じてポイント加算） 佐伯で婚礼おめでとうポイント コラボポイント	図書・情報
			エントランス・ホワイエ
			広場・その他
			駐車場
	〇〇割	学割 シルバー割 市民割引（市外割増） 誕生月の利用は無料 抽選に落ちた人は次回割引	多目的ホール
			市民交流室
			食育活動室
			市民協働センター
	減免	教育機関減免 市の自主事業は免除	子育て支援室
			図書・情報
	料金設定	仕込み時間減免 直前当日割引 団体料金（〇円／人） 年間パス（借りる人用、見る人用）	エントランス・ホワイエ
			広場・その他
			高齢者は無料・値引き 障害者は無料・値引き 駐車場を有料にして施設利用者にサービス券 優先利用設定あり
			駐車場

考慮すべき点	
	◇料金設定が周辺施設と著しく異なることのないよう、近隣類似施設との比較に基づいた検討が求められる。

	市民のアイデア			
	施設全体に対するアイデア		特定の施設に対するアイデア	
	分類		施設名	
飲食可否	飲食条件	全面的に可 一部スペースでは可 イベントごとに決定 時と場合による	多目的ホール	大ホールは原則禁止 宴会使用の時はOK
		映画鑑賞時はジュースOK	市民交流室	
			食育活動室	
	飲酒	ギャラリー＆飲食も有り ステージと飲食セットのイベント有り 結婚式やパーティーなどはOK 読書＋飲食OK	市民協働センター	原則禁止 イベント時許可制
		貸出時間内に自主的な掃除時間を設定	子育て支援室	水分補給と授乳のみ
喫煙	飲食店など		図書・情報	
			エントランス・ホワイエ	
			広場・その他	広場でビアガーデン 花見酒
	喫煙可否	アルコール可	駐車場	
	喫煙所	場所を限定して可 特別な時だけ可 平日19時～などOKの時間を設定する 酒類のストック、販売 本を読みながら飲酒可能なスペース お金が落ちる仕組み レストランをつくる		
その他（制約）	制約	全面禁煙		
		分煙の徹底		
		ガラス張りにする 屋外に設置する 出入り口への灰皿設置禁止	多目的ホール	
	喫煙	補助犬以外の動物は原則禁止 イベント時は動物持ち込みOK 道路利用許可、通行止めの安易化 公共の場を使う心得 ポスター等原則禁止	市民交流室	
			食育活動室	匂いが館内に広がっても可 食べ物の匂いは良いもの前提
考慮すべき点	飲食条件		市民協働センター	
			子育て支援室	対象メイン：乳幼児
			図書・情報	
	飲酒		エントランス・ホワイエ	
			広場・その他	広場は動物可 ペット不可 バーベキ ュースペースはゴミ持ち帰り 火気NG（BBQ禁止）
喫煙	飲食店など		駐車場	
	喫煙可否			
	喫煙所			
その他（制約）	制約			
	喫煙			

◇ホール客席（平土間ではない状態）での飲食を可とする場合、清掃・メンテナンス費用増が見込まれる。

◇飲食提供を可能とする施設は、保健所への確認に基づき設備の見直しが必要となる場合がある。

◇楽屋での喫煙も一律禁止とするか？（興行利用時の出演者などは楽屋での喫煙を希望するケースが多く、対応している施設も多い。）

◇敷地内に一般利用者の喫煙所を設けない場合、近隣の路上喫煙が増える等の懸念はないか？

	市民のアイデア			
	施設全体に対するアイデア		特定の施設に対するアイデア	
	分類		施設名	
その他（要望）	管理運営	柔軟なルール改正 公設民営 管理会社の責任　目標への達成率を公表、成果出なければクビにする…etc..の措置も原則以外を承認する機関 管理者が写真を撮りにくる 警備員の配置 英語（多国語）のパンフレット	多目的ホール 市民交流室	
			食育活動室	搬入・搬出のしやすい車の導線 市の取り組みとして子供食堂　4:00-5:00くらいでキッチンで作ったものを館内で販売可
			市民協働センター	スタッフの配置を最低2人は必要 お葬式をしよう 合同お盆
	市民参画・協働	市民ボランティアが施設管理に参加 若い人たちに運営アイデアを出してもらう 開館後にも市民の意見が言える場を設ける 外部との調整は市及び市民参加で実施 利用者による清掃	子育て支援室	プレイベント： グリーンクラフトとコラボしておもちゃをつくる
			図書・情報 エントランス・ホワイエ	図書館内での演奏可 本を借りて芝生で読む
	こんな施設にしたい	佐伯の文化発信が出来る 道端のように使える 学校以外の学びの場となる リラックススペース、集中スペース、トークスペース	広場・その他	芝生への車の乗り入れ 本を借りて芝生で読む 芝生での販売行為☑短期～長期） シャトルバスの運行
	こんな事業がやりたい	バブリックビューイング 作家を招待したグループ展 強制的に集う場所（制服の販売） 外部からのアーティストを呼んで☑部からの人を集めたい 外国の観光船を入港させる AKB48　チーム8を呼ぶ 年越し大忘年会		
		宿泊OK		
		館内での販売行為OK		
		館内の床の目的の自由化 利用したら利用した分減税される フリースペースの利用ルール 情報発信のルール		
	こんなルールがほしい	広場と建物内を区別しないルール作り パン屋さんを早く開ける（おにぎりも）		

	考慮すべき点

◆利用規則の検討（素案）

施設全体の共通ルール（子育て支援室、広場を除く）

【■…方針案として決定するもの／●…引き続き検討が必要なもの】

開館日	■	全館定休日は設けない。
	■	安全管理を最優先事項とし、休館日は必要なメンテナンス等の内容に応じて諸室ごとに設定する。
	■	全館での設備メンテナンスの必要が生じた場合は、臨時の全館休館日を設けて対応する
開館時間 (利用時間)	■	共用部の開館時間：8時30分～22時30分
	■	諸室の利用時間：9時～22時
	■	協議の上で時間外利用を可能とする例外規定を設ける。その際の延長料金は別途設定する。
利用時間区分 貸出形態	■	多目的ホールは3区分制（9-12時／13-17時／18-22時）、その他の有料施設は1時間ごとの貸出とする。
連続利用 可能日数	■	原則5日とし、運営主体の裁量で調整可とする。
利用申請時期	■	多目的ホールは利用月の1年前から、有料貸出諸室及び共用部の専用利用は利用月の6ヶ月前から予約可。ただし、申し込み開始日程の異なる施設を併用する場合には、申し込み開始が早い施設と同時に申し込めるものとする。
	●	市、県の主催事業や一定規模以上の大会等、イベントの規模や内容によっては、通常の受付期間より前に受付可能とする。
予約方法	■	窓口・電話での申込みを受付ける。
	■	窓口以外での申込みは仮予約とし、有効期間内に使用料納付をもって確定とする。
	■	インターネットで施設空き状況を閲覧できるシステムを導入する。
	●	インターネットによる予約システムの導入については引き続き検討する。
	●	簡便な利用者登録方法について検討する。

◆利用規則の検討（素案）

利用者の決定	●	先着順とする。ただし、開館後の利用状況により、抽選等の導入を検討する。
使用料	●	近隣類似施設の料金との比較に基づいて検討する。
	●	物販手数料を設定する。
	■	冷暖房は基本使用料に含むこととし、年間一律の使用料設定とする。入場料を徴収する場合、割増の使用料とし、金額による割増率の設定については引き続き検討する。
	■	営利目的の利用について、区別しない。
	■	市民利用と市民以外の利用について、区別しない。
減免・優遇措置	●	年齢や団体の区分等による画一的な減免規定は設けない。ただし、教育機関や本施設の管理運営に参画する団体の活動等に対しては例外を設ける方向で検討する。
	●	ポイント制の導入について、引き続き検討する。
飲食可否	■	原則、飲食を可とする。アルコールについても原則可とするが、詳細については引き続き検討する。
喫煙	■	敷地内は原則禁煙とし、一般来場者向けの喫煙所は設けない。
設備・備品	●	利用しやすい時間設定・料金設定とし、詳細は引き続き検討する。
その他	●	交流館は市民参画・協働による運営を目指しています。そのため、開館後の事業計画や運営方針に市民意見を取り入れる体制づくりを行います。また、利用者による清掃活動など市民ボランティア活動の積極的な関わりを目指します。
	●	情報発信のルールやフリースペースの利用ルールについては、有料貸出施設の利用や憩いの場として利用される方等へ配慮するとともに、館のにぎわいづくりに向けて今後引き続き検討します。

◆利用規則の検討（素案）

子育て支援室のルール

開館日	●	毎週 1 日、定期休館を設ける。曜日の設定には今後検討する。
開館時間 (利用時間)	●	フリースペースの開館時間：9 時～17 時
	●	一時預かりは施設内の事業に合わせて利用できるよう検討する。
利用時間区分 貸出形態		(貸出施設ではないため特記なし)
連続利用 可能日数		(特記なし)
利用申請時期 (一時預かり)	●	基本時間内の予約は 1 週間前から 3 日前までの間で検討する。
	●	基本時間外の利用について、予約時期を今後検討する。
	●	事前登録制とする。
予約方法	■	共通ルールに準じる。
利用者の決定		(特記なし)
使用料	■	フリースペースは無料とする。
	■	拠点事業（施設で行われるイベント等）参加費は原則無料とする。 ただしイベント内容によっては材料費等を徴収する場合がある。
	■	一時預かりは有料とする。
減免・優遇措置		(特記なし)
飲食可否	■	室内での食事および飲酒は不可とする。
喫煙	■	共通ルールに準じる。
その他		(特記なし)

◆利用規則の検討（素案）

広場のルール

開館日	■	年中無休
開館時間 (利用時間)	■	365 日、24 時間入場可
	●	専用利用時の貸出時間は、早朝・夜間の周囲への影響を考慮して設定する。
利用時間区分 貸出形態	●	専用利用は 1 日単位とする。
連続利用 可能日数	■	原則 5 日とし、運営主体の裁量で調整可とする。
利用申請時期	■	専用して利用する月の 1 年前から予約可
予約方法	■	共通ルールに準じる。
利用者の決定	■	共通ルールに準じる。
使用料	■	通常利用は無料とする。
	■	全部または一部の専用利用は有料とする。
減免・優遇措置	■	共通ルールに準じる。
飲食可否	●	バーベキュー等、芝生に損傷を与える行為は禁止する。
	●	専用利用時の火器の使用には、管理者の許可を得る必要がある。
喫煙	■	共通ルールに準じる。
その他	■	動物の持ち込みは制限しない。

◆利用規則の検討（素案）

その他のローカルルール

◇多目的ホール

使用料	●	ホールを仕込み・リハーサルのために使用する場合、割引料金を設定する。
	●	土日祝日は割増の使用料とし、平日に利用しやすい料金体系とする。
	●	入場料を徴収する場合、割増の使用料とし、金額による割増率の設定については引き続き検討する。
	●	ホールを本番の伴わない練習のために使用する場合、割引料金を設定する。
飲食可否	■	ホール客席での飲食は不可とする。
喫煙	●	楽屋内喫煙スペース設置については、引き続き検討する。

◇駐車場

開館時間 (利用時間)	■	24 時間利用可
使用料	■	1 時間ごとの料金設定で使用料を徴収する。
減免・優遇措置	●	施設利用者に対する割引等のサービスを検討する。

◇使用料を設定する施設について

■使用料を徴収する施設

施設名	備考
共用部 (アートプラザ・ホワイエ等)	床の一部を専用利用する場合は 1 時間・1 m ² ごとの貸出しとする。
多目的ホール (大・小)	客席の貸出し形態を細分化するか検討する。 (一階席のみ利用時は割引料金を設定する、等)
楽屋 1 ～ 8	ホール利用時は、ホールに付随した利用とする。 ホールの利用がない場合は個別に貸出を行い、他の諸室と同様の取扱とするが、予約の受付時期は今後検討する。
市民交流室 (スタジオ・会議室・実習室・和室)	—
食育活動支援室 (キッチンコート・準備室・セミナーコート)	キッチンコートは、全室、半室、調理台 1 台ごとの貸出しとする。 利用者同士の同意があれば、複数利用者が相席のような形で利用できる仕組みを検討する。
市民協働センター (会議室)	—
広場	全体または一部の専用利用は有料とする。
駐車場	—

■使用料を徴収しない施設

施設名	備考
共用部 (アートプラザ・ホワイエ等)	館内のテーブルやイスの利用は基本自由とするが、利用ルールは実際の運用の中で検討する。
子育て支援室	貸出施設ではない。フリースペースは無料。 ただし一時預かりは有料とする。
広場	通常利用は無料とする。

■検討中の施設

施設名	備考
市民協働センター (交流センター)	プロジェクターの利用など、専用に近い利用をする場合は利用申請が必要。その際に使用料を徴収するかは今後検討する。